

研究協力をお願い

昭和医科大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

放射線治療における高精度照射技術拡充に向けた安全性評価の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2019年1月1日から2023年12月31日に昭和医科大学病院放射線治療科で電子線治療を行った患者さん

2. 研究目的・方法

皮膚などの表面(表在性病変)に放射線治療をする際に、電子線照射を行います。この電子線照射の精度を向上させるため、患者さんのCT画像データを使用して高精度放射線治療で使われる強度変調放射線療法(IMRT)が表在性病変に置き換えることができるかを放射線治療計画装置上で検討し、安全性評価を行うことを目的とします。

皮膚面に近い表在性病変に放射線治療計画装置を使って、電子線治療を受けた患者さんの治療計画用CT画像データに、X線IMRTの治療計画を作成します。そこで計算されたパラメータ値(Dose volume histogram)や放射線の広がりを表す線量分布図を使って電子線とX線IMRTの比較を行います。

【本研究の資金源と利益相反について】

本研究は日立ハイテクの研究助成を受けて実施いたします。本研究における研究者の利益相反については、昭和医科大学利益相反委員会において、適切に管理され、公正な研究を行うことができると判断を受けたうえで実施しています。また、学会発表や論文公表に際しても、利益相反に関して公表し、透明化を図ることとしています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

治療計画用CT画像データ

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6．研究組織

研究責任者 昭和医科大学大学院 保健医療学研究科 宮浦和徳

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学大学院 保健医療学研究科 氏名：宮浦 和徳

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-6426-3931